

令和4年度

公益財団法人杉並区スポーツ振興財団

事業計画書

○事業の概要

当財団は、令和4年度以降の新たな事業展開として、杉並区スポーツ推進計画「健康スポーツライフ杉並プラン」及び「財団スポーツプラン」の方針に基づくとともに、今後実施していく事業内容は、民間事業者と競合するものではなく、公益財団法人ならではの事業、財団がこれまで推進してきた地域との連携事業など、財団の特性を発揮出来る事業に特化して事業展開を行うこととする。

今後の取り組みにおいては、特に地域との連携、障がい者スポーツの振興、体育団体等の育成・支援の各分野に注力し、杉並区のスポーツ振興に寄与する事業展開を図っていく。

1 地域との連携

(1) 実施拠点を体育施設から地域をフィールドに

財団は区内のスポーツ振興の活動の場をこれまでの体育施設中心から地域の施設・民間の施設等に広げ「施設で実施する」事業から「身近で慣れ親しんでいる施設等を活用したアウトリーチ」事業を中心に出張教室等を実施する。出張教室は令和3年度から展開をはじめ、令和4年度以降、拡大していく。

主な事業

第1号事業

- (ア) 町会・ケア24との連携事業(拡大)
- (イ) 佼成病院との連携事業
- (ウ) 地域区民センター協議会との連携事業(拡大)
- (エ) 民間スポーツ施設との連携事業(新規)

第2号事業

- (ア) 児童館連携・専門家派遣

(2) 地域のスポーツ団体や活動団体との連携

財団は杉並区体育協会の事務局としての実績や信頼関係を活かし、また、地域資源を熟知した職員人材、財団の持つ地域ネットワークを活用し地域のスポーツ団体や地域活動団体との連携を強化していく。

主な事業

第1号事業

- (ア) 多様なスポーツ体験(新規)
- (イ) 区民歩こう会
- (ウ) ファミリー駅伝
- (エ) ボルダリング

第2号事業

- (ア) 杉並区体育協会事務局、杉並区スポーツ・レクリエーション協会への協力
- (イ) スポレク体験事業(新規)
- (ウ) スポーツアドバイザーの配置

2 障がい者スポーツの振興、さらにユニバーサルスポーツを目指す

(1) 民間事業者が実施しにくい障がい者スポーツの場の提供を図る。

障がいの有無に関わらず誰もが気軽に参加できるスポーツの場の提供を図る。

主な事業

第1号事業

- (ア) 杉並障害者福祉会館との連携事業
- (イ) 区立障害者通所施設との連携事業(新規)
- (ウ) パラスポーツ体験会

(2) 多様なスポーツ実施の場の提供とスポーツを始めるきっかけづくり

杉並区スポーツ・レクリエーション協会との連携を強化し、区民に多様なスポーツを行う場の提供を行う。

主な事業

第1号事業

- (ア) 多様なスポーツ体験(新規)再掲

3 体育団体等の育成・支援

(1) 杉並区体育協会事務局、杉並区スポーツ・レクリエーション協会への協力

体育協会の事務局としての支援を行うとともに、引き続きスポーツ・レクリエーション協会への協力も行っていく。両協会への人材育成等の側面的支援や助言を行うことにより組織強化を図り、加盟団体に対する支援にもつなげていく。

主な事業

第2号事業

- (ア) スポレク体験事業(新規)再掲
- (イ) 講演会・講習会の開催(杉並区体育協会との共催)
- (ウ) 講演会・講習会の開催 総合型地域スポーツクラブ編(新規)
- (エ) 団体への支援

4 区との連携強化

- (1) 区スポーツ振興課で実施している「スポーツはじめキャンペーン」・「スポーツコンシェルジュ」の事業は令和 4 年度から財団に移管され、令和 5 年度以降では重度心身障害者スポーツ教室「わいわいスポーツ教室」の移管が予定されている。
- これまでに培った地域との信頼や関係等、スポーツ振興財団の得手を活かしより効果的に事業を展開していく。
- (2) 区からの委託事業の実施や共管・応援体制を深め、区が実施するスポーツ振興事業の取り組みの一翼を担っていく。
- ① 区委託事業
 - (ア) 障害者スポーツ実態調査・周知業務(新規)
 - (イ) (障害者スポーツ等)来館者支援業務事業(新規)
 - (ウ) すぎなみスポーツアカデミー
 - (エ) パラスポーツ体験会
 - ② スポーツ振興課との共管、応援事業
 - (ア) 中学校対抗駅伝大会(応援)
 - (イ) 交流自治体中学生親善野球大会杉並区開催時(応援)

令和4年度事業計画書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

当該年度における1年間の事業計画は次のとおりである。

1 スポーツ及び文化等に関する教室・講座の実施並びにスポーツに関する各種大会の運営に関する事業 (第1号事業)

多くの区民が、スポーツや文化等に親しみ、生涯にわたりスポーツや文化等の地域活動に参加できるように、教室や講座を実施するほか、区民スポーツの普及を図るため、各種大会やイベントを開催する。

《学校施設を利用した教室》

開催場所	種 目	対 象 者	回数	定員	クラス数	開催数
西・豊多摩高校	都立学校施設開放 モデル事業	小学～中学生	10 回	30 名	1	4

《指定管理施設及び民間施設を利用した教室》

開催場所	種 目	対 象 者	回数	定員	クラス数	開催数
永福体育館	親子ビーチスポーツ体験事業	一般区民	1 回	30 名	1	1
高円寺体育館他	ふれあいフットサル(新規)	障がい者・ 一般区民	12 回	30 名	1	1
	ウォーキングフットボール (新規)	障がい者・ 一般区民	12 回	30 名	1	1
民間スポーツ施設	ボルダリング	一般区民	5 回	9 名	1	1
		小・中学生	5 回	5 名	1	1
障害者福祉会館	スポーツレクリエーション	障がい者	3 回	15 名	1	1
町会・ケア24	フレイル予防等	一般区民	24 回	15 名	1	1
佼成病院	介護予防等	一般区民	4 回	40 名	1	1
地域区民センター	ヨガ・ストレッチ等	一般区民	9 回	15 名	1	1
杉並区交流協会	ウォーキングラリー(新規)	外国人	1 回	30 名	1	1
区立障害者 通所施設	スポーツレクリエーション (新規)	障がい者	12 回	20 名	1	1
荻窪体育館他	多様なスポーツの体験 (新規)	小学生	11 回	25 名	1	1

《野外・本部事業》

開催場所	種 目	対 象 者	回数	定員	クラス数	開催数
都内各所	区民歩こう会(春)	一般区民	1 回	175 名	1	2
関東近郊	区民歩こう会(秋)	一般区民	1 回	200 名	1	1
蚕糸の森公園 運動場	ファミリー駅伝	一般区民	1 回	300 名	1	1

《共催事業》

開催場所	種 目	対 象 者	回数	定員	クラス数	開催数
ハイランドセンター	ゴルフ体験教室	一般区民	3回	15名	1	1
上信越方面	スキー教室	一般区民	1回	40名	1	1
阿佐ヶ谷中学校	わんぱく相撲大会	小学生	1回	450名	1	1
荻窪体育館	ふれあいスポ・レクまつり	一般区民	1回	200名	1	1
三鷹市大沢 総合グラウンド他	少年野球(東日本小学生親善 野球大会)	一般区民	1回	480名	1	1

《イベント・大会等》

開催場所	種 目	対 象 者	規模等
区内体育施設	区民体育祭	一般区民	夏季大会(3競技)、秋季大会(23競技)、冬季大会(3競技)、スポーツ・レクリエーション大会(16競技)の実施
都内各体育施設	都民体育大会派遣	一般区民	春季大会(25競技)、夏季大会(2競技)、冬季大会(2競技)
都内各体育施設	都民生涯スポーツ大会派遣	一般区民	陸上競技他14種目
都内各体育施設	都民スポレク ふれあい大会派遣	一般区民	ミニテニス他6種目
味の素スタジアム他	観戦事業	小学生 一般区民	プロチーム等の多様な種目の試合の観戦 Jリーグ(東京ヴェルディ・FC東京)や障がい者スポーツ他
桃井原っぱ公園	すぎなみフェスタ	一般区民	区内のスポーツ等の情報発信、体験会、展示等の実施
荻窪体育館	来館者支援業務事業 (新規)	一般区民	障がい者スポーツの拠点となる荻窪体育館の一般使用にボランティアを派遣
区内体育施設 区内障害者 通所施設	パラスポーツ体験会	障がい者・ 一般区民	障がい者がスポーツを身近に感じて始められるよう体験イベントを実施 スポーツ施設:数か所、障がい者施設:数か所
財団本部	リモート事業	一般区民・子ども 障がい者等	一般区民・子ども・障がい者等へ実施時間・種目を工夫し、リモートスポーツ教室を実施
区内体育施設	スポーツ始めキャンペーン スポーツコンシェルジュ事業 (新規)	一般区民	スポーツ始めキャンペーンを実施、スポーツコンシェルジュを派遣

第1号事業	事業数 29	教室 47	26, 339名
-------	--------	-------	----------

2 スポーツ関係団体の育成・支援及び指導者の養成事業(第2号事業)

区内のスポーツ団体及び公的な団体等のスポーツ活動を育成・支援し、指導者等の養成を行い、地域スポーツの振興を図る。

開催場所	種 目	対 象 者	規 模 等
区立施設	スポレク体験事業(新規)	一般区民	スポレク種目の体験。新種目の発掘・紹介。
区立体育館	スポーツアドバイザーの配置	一般区民	体育館の一般使用時にスポーツアドバイザーを配置(バドミントン、卓球、インディアカ、ソフトバレーボール、パドルテニス、バウンドテニス、なぎなた、フェンシング、ユニカール)
区立小・中学校	学校や地域におけるコーディネート	小・中学生	学校や学校支援本部等へのコーディネート
区立小・中学校	専門家派遣事業	小・中学生	授業や部活動にトップアスリートや指導者を派遣 30回(サッカー、陸上、バスケットボール、フェンシング等)
区立児童館	児童館連携事業	小学生～高校生	児童館への指導者派遣、連携した教室の開催 70回(卓球、親子ヨガ、チアダンス、一輪車等)
区立施設	すぎなみスポーツアカデミーの実施	一般区民	A1・A2・B・C・D・フォローアップの各講座開講
区立中学校	部活動活性化事業	中学生	区立中学校部活動の技術指導を行い、顧問教員の負担軽減、もしくは顧問の技術指導力の向上を図り、部活動の補完、活性化を支援する。
財団本部	杉並区体育協会事務局、杉並区スポーツ・レクリエーション協会協力	体育団体	体育協会事務局、スポーツ・レクリエーション協会協力
財団本部	指導者登録管理派遣事業(新規)	一般区民	地域への指導者のコーディネート
区立施設	講演会・講習会の開催	一般区民 スポーツ団体	体育協会等スポーツ団体と共催により、講演会・講習会を開催
区立施設	講演会・講習会の開催(新規)	一般区民	区民に講演会・講習会を開催し総合型地域スポーツクラブの設立につなげる。
区内イベント会場	団体の支援	一般区民	杉並区体育協会及び杉並区スポーツ・レクリエーション協会等スポーツ関係団体の活動支援及びスポーツイベントの支援
区立施設	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	一般区民	障がい者スポーツの振興の促進に向け、障がい者のスポーツ指導の基礎的知識・技術を習得した人材を育成する。

第2号事業	事業数 12
-------	--------

3 スポーツの振興及び地域振興のための普及啓発事業(第3号事業)

広報紙やホームページ等の活用により、スポーツに関する情報を提供し、スポーツの普及啓発を図る。

《情報の収集及び提供》

項目	対象者	規模等
広報紙の発行	一般区民	財団の広報紙「マイスポーツすぎなみ」を発行する。 年5回 744,000部(各148,800部) ① 4月15日号(地域のスポーツ紹介、4月～7月の教室情報等) ② 7月1日号(プール特集、7月～10月の教室情報等) ③ 9月15日号(スポーツフェスティバル特集、9月～11月の教室情報等) ④ 11月1日号(地域のスポーツの紹介11月～2月の教室情報等) ⑤ 1月15日号(地域のスポーツの紹介、1月～5月の教室情報等)
財団ホームページ	一般区民	地域のスポーツ・運動の情報をわかりやすく発信するホームページ運営に努め、身近なスポーツに関する話題や教室等の案内、ブログによる施設の紹介を継続して掲載する。
SNS	一般区民	地域のスポーツ・運動の情報をSNSを活用し、機動的に身近なスポーツに関する話題や教室等の情報発信をする。
歩っとすぎなみ	一般区民	区内等のウォーキングのマップの情報提供

第3号事業	事業数 4
-------	-------

4 杉並区から受託するスポーツ及びレクリエーション事業(第4号事業)

杉並区から受託するスポーツ振興事業及び委託事業を実施し、区民へスポーツの普及・振興を目的とした教室やイベントへの参加の機会を提供する。

《プ ール》

開催場所	種 目	対 象 者	回数	定員	クラス数	開催数
杉並第十小学校 温水プール	小学生水泳Ⅰ	小学生	8回	22名	2	1
	小学生水泳Ⅱ	小学生	8回	22名	2	1
	幼児水泳	年中・年長	4回	22名	1	1
	小学生水泳(苦手克服)	小学1～3年生	4回	22名	1	1
	アーティスティックスイミング(初心初級)	小学生	18回	20名	1	1
	アーティスティックスイミング(経験者)	小学4年～中学生	18回	20名	1	1
	アーティスティックスイミング体験会	小学生	1回	20名	1	1
	ベーシックアクアサイズ	一般区民	1回	20名	1	15
	シェイプアップアクアサイズ	一般区民	1回	20名	1	15
	ワンポイント(泳力アップ)	一般区民	1回	8名	1	17
	ワンポイント(個人向け)	一般区民	1回	8名	1	17
	ワンポイント(バタフライ)	一般区民	1回	10名	2	2
	ワンポイント(プレスト)	一般区民	1回	10名	2	2
	ワンポイント(バックストローク)	一般区民	1回	10名	2	2
	ワンポイント(夏休み)	一般区民	1回	8名	1	5
	水中ウォーキング(新規)	一般区民	1回	10名	1	3
	初心者向けビギナーズスイム(新規)	一般区民	1回	10名	1	3
	フレイル予防事業(新規)	一般区民	1回	10名	1	3
	障がい者水泳	知的障がい者	1回	10名	1	3
	スポーツフェスティバル	一般区民	1回	400名	1	1

《区から受託するスポーツ・レクリエーション事業》

開催場所	種 目	対 象 者	規模等
区立施設	スポーツの輪 促進事業	一般区民	スポーツフェスティバル実施の際、各施設の連携を図り区民にスポーツへの啓発を促す。
区内施設	障害者スポーツ実態調査・周知業務	障がい者	障がい者のスポーツ実施等の実態調査等
区立施設	重度心身障害者スポーツ教室わいわいスポーツ教室(区主催)	障がい者	区主催の事業。応援
区立施設	中学校対抗駅伝大会(区主催)	中学生	区主催の事業。応援
区立施設	交流自治体中学生親善野球大会(区主催)	中学生	区主催の事業。応援

第4号事業	事業数 25	21教室	5,772名
-------	--------	------	--------

5 杉並区から受託するスポーツ施設の管理及び運営に関する事業(第5号事業)

杉並区から受託するスポーツ施設について、「杉並区体育施設等に関する条例・同条例施行規則」等に基づき、公平・平等な施設管理を行う。

- (1) 施設の管理運営
 受付案内業務
- (2) 団体登録
- (3) 施設等の維持管理

管理区分	種 別	規 模 等
業務受託	運動場	蚕糸の森公園運動場
	プール	杉並第十小学校温水プール

6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業(第6号事業)

- (1) 各種会議の開催
 - ① 理事会・評議員会の開催
 財団の事業計画や予算・決算等を審議する。
 - ② 施設長会、事故防止委員会、財団向上検討会の開催
 財団の業務運営を円滑に進めるため、定例的に開催する。
- (2) 各種研修の実施
 職員の専門知識やスキルアップを図ることを目的として、各種研修を実施する。
 また、他の機関が開催するセミナーや講習会への積極的な参加を進める。
 - ・普通救命救急講習
 - ・接遇研修
 - ・パソコン研修
 - ・広報研修